資料2

＜現状・課題および基本方針・目標とその解決に向けた公共交通施策の取り組み方針の関連＞

現状・課題（第２章）

人口減少・高齢化の進行による公共交通の利用者数の減少と自由目的での移動割合の増加

- 郊外部の鉄道の維持
- 地域の生活の足の確保
- 田園地域での公共交通ネットワークの維持
- 三宮周辺での鉄道やバスの乗り換えの改善
- 都心での来街者の回遊性向上
- 広域交通拠点間の公共交通ネットワークの強化
- 観光地（六甲、摩耶山および有馬）での公共交通の利用促進
- 外国人観光客のニーズに対応した公共交通の実現
- 市民のニーズに対応した公共交通の実現

基本方針・目標（第３章）

基本方針

都市の魅力・活力の向上に資する利便性の高い公共交通の実現

目標１

まちづくりの方針をふまえた
公共交通ネットワークの維持・充実

数値目標（第５章）

・公共交通分担率

目標２

都市の魅力を高める公共交通ネットワークの形成

数値目標（第５章）

都心・観光地での交通手段利用割合
（公共交通および徒歩・自転車の利用割合）

目標３

地域のくらしを支える公共交通ネットワークの形成

数値目標：指標（第５章）

・地域コミュニティ交通導入の支援地区数

目標４

安全・安心で誰もが利用しやすく快適な
交通環境の形成

数値目標（第５章）

・ユニバーサルデザインの推進
・バス停留所のベンチ新設数

公共交通施策の取り組み方針（第４章）

公共交通の課題解決に向けた具体的な取り組み

施策１

都心での「人と公共交通中心の賑わいあるまちづくり」の推進と広域結節機能の向上

施策2

西北神地域での基幹公共交通の維持

施策３

地域コミュニティ交通の維持・充実

施策４

北神地域のバス路線再編

施策５

観光地（六甲・摩耶山および有馬）での公共交通の利用促進

施策６

公共交通の利便性向上および利用促進